

青春の門 自立篇 (1982)

メディア 映画

ジャンル 文芸

製作国 日本

色彩 Color

時間 137分

初公開日 1982/01/23

【解説】

五木寛之の自伝的大河小説を、高田宏治が脚色し蔵原惟繕が監督した青春映画。前年に公開された「青春の門」の続編で、主人公の伊吹信介を前作に引き続き佐藤浩市が演じた。

早稲田大学に入学し筑豊から上京した伊吹信介は、緒方という風変わりな演劇部の学生と知り合った。緒方に連れられ売春宿へ連れて行かれた信介は、そこでカオルという娼婦と出会う。一方、信介を追って上京してきた幼なじみの織江は、住み込みで働くラーメン屋で泥棒の汚名を着せられ店を飛び出してしまう。チンピラの卓治に良い仕事があると連れて行かれた先は、カオルが働く売春宿だった。だが織江は、信介とカオルが抱き合っている現場を目撃し、姿を消してしまうのだった…。

【クレジット】

監督 蔵原惟繕

企画 高岩淡

日下部五朗

奈村協

原作 五木寛之

脚本 高田宏治

撮影 仲沢半次郎

美術 井川徳道

編集 鈴木暁

音楽 菊池俊輔

助監督 藤原敏之

出演 桃井かおり Kaori Momoi

佐藤浩市

杉田かおる

風間杜夫

平田満

城戸真亜子

西川峰子

片桐夕子

橘麻紀

火野正平

矢吹二郎

小林稔侍

緑魔子

江幡高志

日向明子
野川愛
梅津栄
金井進二
加賀まりこ
萬屋錦之介
中島ゆたか
渡瀬恒彦